

経営比較分析表（令和5年度決算）

岐阜県 垂井町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	1.53	100.00	5,500

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,058	57.09	456.44
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
398	0.26	1,530.77

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

・経営の健全性について
収益的収支比率は100%を上回っており、当年度の収支が黒字であることがいえます。主な理由につきましては、農業集落排水事業は令和6年度より法適用事業となったため、令和5年度は打切決算となり、未払金が発生し、費用が減少したためです。ただし、未払金を含めたとしても数値は前年度とほぼ横ばいになると考えられます。
また、汚水処理原価も打切決算に伴う未払金の発生により前年度と比較して数値が減少しました。経費回収率につきましては、打切決算に伴う未払金の発生により汚水処理費が減少し、前年度と比較して数値が上昇していますが、法適用への移行に伴う委託料の増加により、一般会計からの基準外繰入が増加しましたので、100%を下回っています。
企業債残高対事業規模比率につきましては、全額一般会計からの繰入金で負担しているため数値が0となっています。この状況は、地方債の償還が終了する令和12年度まで続きます。

・経営の効率性について
施設利用率につきましては、人口減少により、類似団体よりやや下回っています。（晴天時平均処理水量を訂正したため R2 51.14%）
水洗化率につきましては、96%以上となり類似団体を上回っています。

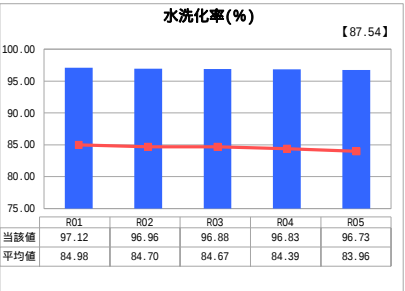
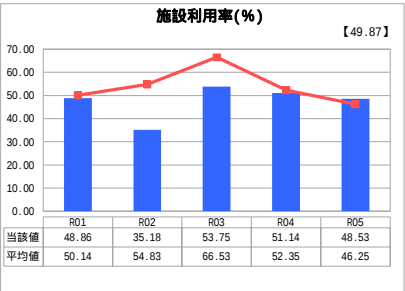
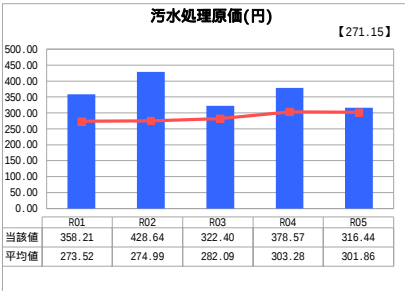
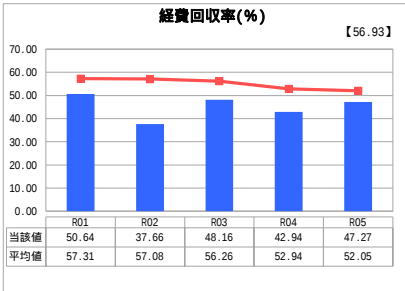
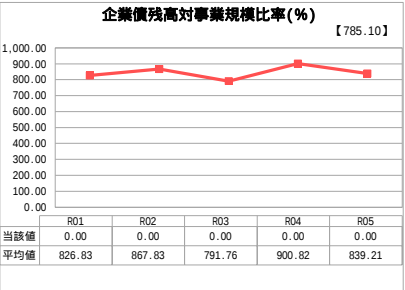
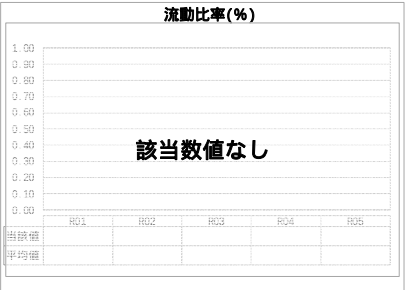
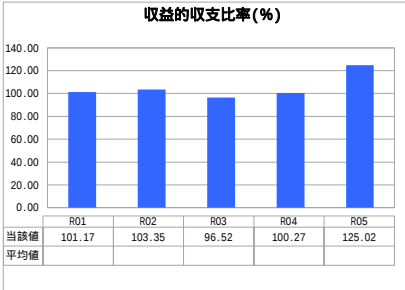
2. 老朽化の状況について

本町には2つの農業集落排水施設（梅谷・敷原地区）は平成6年度に、伊吹農業集落排水施設（伊吹地区）は平成13年度にそれぞれ供用開始をしています。施設は比較的新しいですが、今後は施設等の老朽化による電気・機械設備等の更新が考えられます。

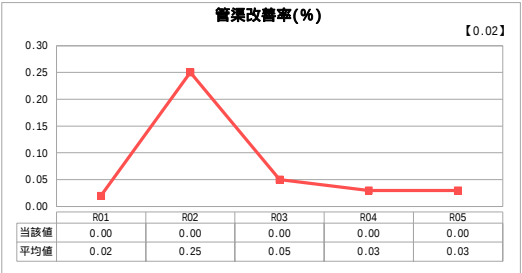
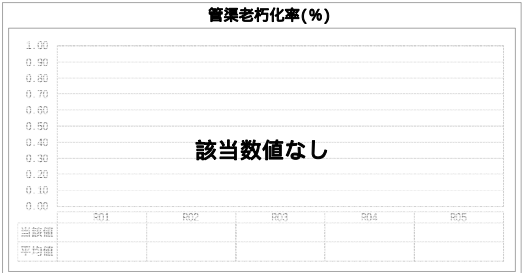
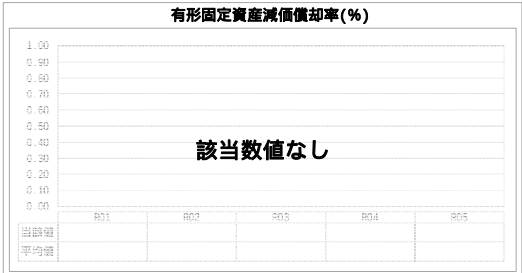
全体総括

今後は、施設の老朽化により設備更新等を迎えるため、更なる健全経営が求められます。現状では、大幅な収益増加は見込めないことから、今後も一般会計からの繰入金に依存せざるを得ない状況です。将来、財源を確保するため料金体系を検討していく必要がありますが、経営状況を把握し、効率的・持続的に安定した経営に努めていきます。
また、経営状況を正確に把握するために令和6年度より公営企業会計へ移行しました。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。